

# 事業報告書

平成 26 年度



## 社会福祉法人聖啓会

特別養護老人ホーム菜の花

ショートステイ菜の花

デイサービス菜の花

居宅介護支援事業所菜の花



# 目次

法人活動報告 .....	1
特別養護老人ホーム菜の花 事業報告 .....	2
相談業務 .....	4
支援業務 .....	6
機能訓練 .....	6
栄養業務 .....	8
介護業務 .....	11
介護業務 .....	12
ショートステイ菜の花 事業報告 .....	16
デイサービス菜の花 事業報告 .....	18
居宅介護支援事業所菜の花 事業報告 .....	20
医務計画（健康サポートセンター報告） .....	21
ボランティア受入報告 .....	22
消防・防災 事業報告 .....	24
内部研修報告 一覧 .....	25
外部研修報告 一覧 .....	27



# 法人活動報告

## 理事会審議事項

開催日	種別	No.	議題
H26. 5. 22 第一回理事会	報告事項	第 1 号	理事長専決事項・これまでの経緯・法人監査結果・
	議案	第 1 号	法人監査 改善計画
	議案	第 2 号	平成 25 年度事業報告及び決算報告・決算監査報告
	議案	第 3 号	次期聖啓会理事の選任
	議案	第 4 号	次期聖啓会監事の選任
	議案	第 5 号	理事委嘱
	議案	第 6 号	理事長互選
	議案	第 7 号	理事長職務代理者の確認
H26. 9. 20 第二回理事会	報告事項	第 2 号	理事長専決事項・これまでの経緯
	議案	第 9 号	平成 26 年度第 1 回補正予算
	議案	第 10 号	介護職員処遇改善加算の算定
	議案	第 11 号	デイサービス菜の花 契約書・重要事項説明書の変更(材料費)
H27. 3. 26 第三回理事会	報告事項	第 3 号	理事長専決事項・これまでの経緯
	議案	第 12 号	平成 26 年度第 2 回補正予算
	議案	第 13 号	平成 27 年度事業計画・予算
	議案	第 14 号	介護報酬改定に伴う各事業所契約内容変更
	議案	第 15 号	デイサービス休業日の記載方法と提供時間の変更

# 特別養護老人ホーム菜の花 事業報告

## 1 施設運営の方針

### <ご利用者対応指針>に関する報告

- ① 身体拘束…………… 一人もなく経過。毎月委員会の中で身体拘束要因対象者に対し対応方法を検討した。
- ② 生活環境…………… 介護サポートの職員が各フロアで特色を出し環境を整えた。又、葉植物を配置。又、手造りのテーブルや高さを調整した。南側のベランダにお花のプランターを配置し各居室からも眺められるようにした。静岡県花緑コンクールで入賞。
- ③ 排泄援助の個別化… 毎月排泄委員会で討議し、下剤ゼロを目指し食物繊維（サンファイバー）の使用を開始した。
- ④ 食形態…………… 管理栄養士が主体となり担当者会議と摂食委員会の場で検討している。給食会議では委託業者と打ち合わせを実施。
- ⑤ 入浴時間…………… 殆どの方が日中でも満足されて居られる様子。
- ⑥ 認知症…………… フリーダムを活用し搭載のメニューを駆使し進行予防のレクを実施した。
- ⑦ 健康管理…………… 嘱託医は毎週2回の回診と看護師による健康サポート部が毎日の健康管理・健康診断・緊急時に対応。今期も感染症（インフルエンザ）はゼロであった。感染性胃腸炎の発症は数名あったが何れも軽症で経過。

### <職員処遇指針>に関する報告

- ① 人財…………… として大切に育てましたが、30名が退職。現在84名（パート含）で運営。育てても残念ながら他施設との賃金格差があり退職を余儀なくされる。
- ② ワークライフ…………… 職員一人一人のライフスタイルの中で勤務。シフトは48に分けている。
- ③ 福利厚生…………… 忘年会、秋祭り、など各行事の際等、職員間の交流を図っている。
- ④ 外部、内部研修…………… 別紙研修一覧表参照。

### <地域や関係機関との連携>に関する報告

- ① 協力病院との連携…………… 緊急搬送は別紙参照。相談員、ケアマネとの相互の連携を図った。
- ② 地域の行事の参加…………… 4月 河川の清掃(町内行事)  
10月 白髭神社祭り  
11月 烏帽子山祭り  
1月 内瀬戸町内会 組長会
- ③ 地域町内会に加入…………… 4月より加入
- ④ 地域防災拠点…………… 藤枝市特別養護老人ホームの施設長会で福祉避難所協定を結ぶ。
- ⑤ 地域交流室…………… 解放している。入居者の方と地域、ご家族との食事会など。地域の方の見学の際にお茶のおもてなしをしている。作品展の開催時近隣の方々、ご家族に解放。
- ⑥ ボランティア…………… 受け入れ状況は別紙参照
- ⑦ 関連施設の勉強会…………… 藤枝市立総合病院主催の勉強会に参加
- ⑧ 施設主催…………… イベントを地域に発信。秋祭りの際はチケット400枚発行。
- ⑨ 「菜の花だより」…………… 毎月発行。ご家族、関連施設に発送。
- ⑩ ホームページ…………… 毎月更新。

- ⑪ 地域の学校…………… 青島小学校児童との交流会を開催し世代間交流を図った。計6回
- ⑫ 自然との触れ合い…… 外出レクは別紙参照
- ⑬ 地域の名産…………… 名物を取り入れた献立は栄養事業報告参照。
- ⑭ 地域のレストラン…… レストランやお寿司屋など外食レクは今年は実施できなかった。

## 2 平成26年度の評価及び来期の課題

開設3年目で計画以上の内容で運営できました。

人財は施設運営の要であります。定着率を上げる為の対策を講じて行きます。個人面接は各ユニットのリーダーが実施。職員が安心して働けるよう地域の施設との賃金格差に対応できる様にしていきます。10月からの処遇改善交付金により収入は上がったが、全国的であり、施設での処遇が改善されては居らず、今後も他施設に転職する職員が出るのを恐れている。賃金だけではなく、職場風土の利点を生かし、遣り甲斐のある職場にしていきたい。

< 4年目に向けて >

- ① 介護のスキルUPを図る。
  - ・ユニットリーダーの育成→マネジメントスキルアップを図る。目標管理
  - ・内部研修を充実させる→毎日12時30分～13時まで。講師は職員
  - ・ユニットケアの実践→企画運営をユニット単位で任せる。(ユニット費の設定)
  - ・受け持ち制を実践→介護職員と入居者との信頼関係を深める。
  - ・口腔ケアの充実→口腔ケア研修計画
- ② 職員の満足度を上げる。
  - ・福利厚生を充実→職員間のコミュニケーションを良好にする(ボーリング大会等)
  - ・遣り甲斐感→処遇改善。目標管理(自分の目指す事を明確にする。)
  - ・心の健康づくり→(面接、相談窓口を作る)
- ③ 世代間交流を図る→青島小学校との交流を継続する。
- ④ 研修生の受け入れ→ヘルパー2級研修 社会福祉士、警察学校、介護福祉士
- ⑤ 入居者の生きがい、楽しみが充実できるプランを立てる。教養娯楽費の有効活用を図る
  - ・倶楽部活動の充実を図る
  - ・外出の機会を多く持つ
  - ・ボランティアの協力を得る
  - ・「美味しい」、「楽しい」、「嬉しい」、時を企画運営。

### 静岡県警察学校生さん研修受入



# 相談業務

## 受入報告

在宅での介護をしておられるご家族が、様々な理由により、介護が困難になったり、一人暮らしの高齢者が、介護が必要となり、日常生活が困難になった場合など、優先入所指針に基づいて、入所の必要性の高い方から優先入所検討委員会を設けて随時入所手続をして参りました。

## 支援報告

入所されたご利用者さまが長期に生活できる施設として安心快適にお過ごしいただけるよう、できるだけの支援をしました。また、必要に応じて受診手続きの支援をしました。

また、ご利用者様やご家族からの相談を受け、支援したり、ご利用者の状況等についてご家族に密に報告・連携を取らせていただきました。

## 相談内容報告

1. 常にご利用者様の心身の状況・その置かれている環境等の明確な把握に努め、ご利用者様またはご家族様に対し、相談に適切に応じると共に必要な助言そのほかの援助に努めました。
2. ご家族様との「連携」を充実させ、必要な助言・援助を行うことに努めました。
3. 優先入所制度の円滑な運用に努力しました。

## 延利用者数・平均介護度・稼働率

摘要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
延利用者数	2,082	2,122	2,068	2,104	2,163	2,045	2,118	2,052	2,125	2,121	1,917	2,117	25,034
うち男性	445	496	442	388	396	362	343	333	341	335	280	297	4,458
うち女性	1,637	1,626	1,626	1,716	1,767	1,683	1,775	1,719	1,784	1,786	1,637	1,820	20,576
平均介護度	3.36	3.29	3.37	3.42	3.46	3.48	3.39	3.4	3.49	3.52	3.51	3.56	3.44
うち男性	3.67	3.75	3.73	3.71	3.63	3.65	3.47	3.55	3.73	3.93	3.7	3.86	3.70
うち女性	3.28	3.14	3.27	3.35	3.42	3.44	3.38	3.37	3.44	3.44	3.48	3.51	3.38
稼働率	99.1%	97.8%	98.5%	97.0%	99.7%	97.4%	97.6%	97.7%	97.9%	97.7%	97.8%	97.6%	97.98%

## 要介護度別入居者数

介護度	男	女	総計
要介護1	0	3	3
要介護2	0	5	5
要介護3	5	22	27
要介護4	3	13	16
要介護5	3	14	17
総計	11	57	68

## 保険者別入居者数

市区町村	男	女	総計
島田市	0	2	2
焼津市	2	7	9
藤枝市	9	41	50
牧之原市	0	1	1
吉田町	0	3	3
川根本町	0	3	3
総計	11	57	68



年齢分布

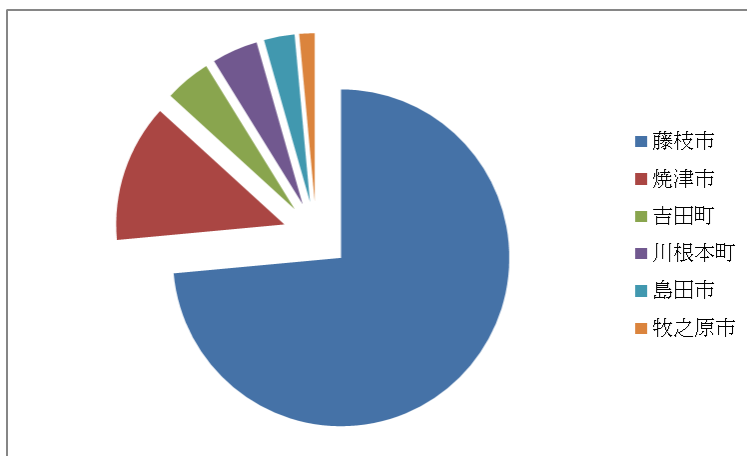
	男	女	計
～65	0	0	0
65～70	1	0	1
70～75	0	2	2
75～80	1	3	4
80～85	2	12	14
85～90	5	21	26
90～95	1	8	9
95～100	0	9	9
100～	1	2	3
合計	11	57	68

利用者負担軽減状況

負担段階	人数	割合
負担限度 1	0	0.00%
負担限度 2	39	57.35%
負担限度 3	17	25.00%
負担限度 4	12	17.65%

社会福祉法人等利用者負担軽減

負担段階	人数	割合
社福減免	6	8.8%



優先入所検討委員会 開催状況

開催回	開催日	決定人数
第 26 回	H26. 5. 1	1 名
第 27 回	H26. 5. 22	7 名
第 28 回	H26. 7. 17	4 名
第 29 回	H26. 8. 7	5 名
第 30 回	H26. 10. 9	5 名
第 31 回	H26. 11. 11	1 名
第 32 回	H26. 12. 4	4 名
第 33 回	H27. 2. 24	6 名

## 支援業務

支援計画（ケアプラン）の作成を行いました。

概ね6ヶ月ごと、状態に変化がある場合はその都度、担当者会議を開催し、支援計画の見直しをしました。その人らしさを重視した個別性のある計画を心掛けました。

また、介護保険の認定がスムーズにおこなわれるよう、認定の立ち合いをしました。

### 担当者会議開催回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	9	9	8	11	12	14	18	11	17	9	14	15	147

介護保険認定立ち合い回数 49回





## 機能訓練

利用者様・ご家族様の意向を尊重しながら、身体機能の維持・向上を目指し、下記の事業を実施した。

- ・個別機能訓練計画書の作成
- ・個別訓練（歩行訓練、立ち上がり訓練、立位保持訓練、座位保持訓練、移乗訓練、マッサージ、関節可動域訓練、車椅子散歩等）
- ・集団訓練（ラジオ体操・TV体操・リハビリ体操）
- ・担当者会議への出席
- ・委員会、各行事への出席

### 月別訓練実施延人数

4月（個別訓練 185名、集団訓練 198名）	5月（個別訓練 176名、集団訓練 177名）
6月（個別訓練 175名、集団訓練 210名）	7月（個別訓練 151名、集団訓練 184名）
8月（個別訓練 165名、集団訓練 197名）	9月（個別訓練 152名、集団訓練 185名）
10月（個別訓練 157名、集団訓練 182名）	11月（個別訓練 159名、集団訓練 153名）
12月（個別訓練 177名、集団訓練 212名）	1月（個別訓練 139名、集団訓練 211名）
2月（個別訓練 154名、集団訓練 177名）	3月（個別訓練 162名、集団訓練 171名）

- ・今後は、健康クラブが稼働するようになったら、フリーダムを活用して楽しく身体を動かす機会をつくっていただければと考えています。



## 栄養業務

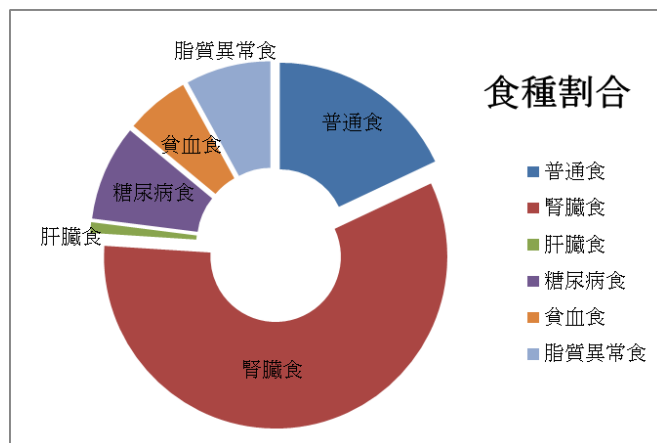
栄養ケアマネジメントを実施しました。定期的に評価し、状態の変化に合わせて見直しを行いました。

また毎食、心が伝わるようなおいしいお食事を提供できるように給食委託業者の指導を行いました。それぞれの食形態について、技術向上の努力も日々行っております。そして、各ユニットでの炊飯や調理レクリエーションの準備や補佐も行いました。

来年度は各ユニットごとに食事環境を整え、安全でおいしいお食事が提供でき、より楽しくお食事ができるようにしていきたいです。

### 1、食種 (H26. 3. 31 現在)

食種	食数 (人)	割合 (%)
普通食	12	18
腎臓食	39	58
肝臓食	1	1
糖尿病食	6	9
胃潰瘍食	0	0
貧血食	4	6
脂質異常食	5	8
痛風食	0	0
脾臓食	0	0
合計	67	100



### 2、食形態 (H26. 3. 31 現在)

	形態	食数 (人)	割合 (%)
主食	米飯	38	57
	軟飯	12	18
	全粥	13	20
	ソフト粥	2	3
	ミキサー粥	1	1
	パン	1	1
	合計	67	100

	形態	食数(人)	割合 (%)
副食	常菜	32	48
	一口大	18	27
	やわらか	11	17
	ソフト	5	7
	ミキサー	1	1
	合計	67	100

※その他、個別対応食、ハーフ食、ターミナル食、禁止食など入居者様個人の状況に合わせて提供

### 3、栄養給与目標量 (H26 年度)

	エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミン A	ビタミン B1	ビタミン B2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
	k g	g	%	m g	m g	μ g	m g	m g	m g	g	g
男	1650	70	20~25	700	7	800	1.2	1.3	100	9.0	19
女	1400	60	20~25	600	6	650	0.9	1.0	100	7.5	17

### 栄養給与量 (H26 年度)

エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミン A	ビタミン B1	ビタミン B2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
k g	g	%	m g	m g	μ g	m g	m g	m g	g	g
1565	61.5	22.8	664	8.6	1148	1.22	1.23	104	8.4	13

#### 4、行事食

4月	2日	全ユニット	開設記念日
	4日	全ユニット	手作り桜餅
5月	2日	全ユニット	かしわ餅提供
	5日	全ユニット	こどもの日献立
	14日	烏帽子ユニット	天ぷら実演
	15日	全ユニット	かつおのたたきを提供
6月	3日	全ユニット	ご当地献立（せとやコロッケ）
	11日	デイサービス	デイサービス開設記念日のおやつ
7月	8日	全ユニット	七夕そうめん
	22日	全ユニット	土用の丑の日
8月	7日	全ユニット	夏祭りのおやつバイキング
	26日	ショート	流しそうめん
9月	3. 5. 11. 13日	特養、デイサービス	流しそうめん
	7日	全ユニット	敬老会お祝い膳
	23日	全ユニット	手作りおはぎ
	27日	全ユニット	菜の花まつり
	30日	全ユニット	洋食お楽しみ献立
10月	7日	全ユニット	秋のお楽しみ献立
11月	1. 6. 13. 14. 22日	全ユニット	菜の花カフェ
	22日	全ユニット	秋の味覚献立
	25日	全ユニット	ご当地献立（静岡おでん、ねぎとろ）
	18. 19. 20. 25日	全ユニット	にぎり寿司実演
	24日	全ユニット	クリスマス献立（洋食）
	24日	全ユニット	クリスマスケーキ
	25日	全ユニット	クリスマス献立（和食）
	31日	全ユニット	年越しそば
1月	1～3日	全ユニット	おせち料理
	7日	全ユニット	七草粥
	29日	全ユニット	おやつふかし芋
2月	4日	全ユニット	恵方巻き
	14日	全ユニット	冬のお楽しみ献立（石狩ごはん）
	26日	全ユニット	ご当地献立（麦飯・とろろ・静岡おでん）
3月	3日	全ユニット	ひなまつり献立
	3日	全ユニット	甘酒、ひなまつり和菓子
	20日	全ユニット	春のお楽しみ献立
	20日	全ユニット	おやつ ぼたもち
	27日	全ユニット	ご当地献立（せとやコロッケ・竹の子あらめ炊き）

季節に合った献立にするようにしました。また料理の温度にも注意し、よりおいしく食べていただけるように心がけました。

行事食の他に、各ユニットごとに企画された調理レクリエーションの材料の準備、参加をしました。





H27.3.3 茶巾寿司



H27.2.10 鮭チラン



H27.3.23 鶏ごぼうごはん、大和蒸し



H26.7.11 ドッグパン



H26.7.16 おにぎり豚汁ランチ



H27.2.17 ねぎとろ井



H27.3.5 やきとり井



H26.6.27 冷し中華



H26.7.1 五目ちらし



H27.2.25 麦ごはん・とろろ・静岡おでん



H27.1.2 ちらし寿司



H26.7.8 ご当地メニュー  
桜エビごはん・せとやコロッケ





行事食



H27.3.13 ホワイトデープリン H26.12.25 手作りクリスマスケーキ H27.3.13 ホワイトデー手作りカップケーキ



H26.10.24 ナポリタン



H26.10.31 さつまいもごはん



H26.9.6 敬老会お祝い膳



H27.1.2 ちらし寿司



H26.11.4 鉄火丼



H26.12.25 クリスマスランチ



H26.10.23 松茸ご飯、コロッケ



H26.10.9 ねぎとろ丼



H26.11.3 きのごはん



H27.2.6 ミートソース



H27.2.3 節分



H27.2.24 鶏の唐揚げねぎソース

# 介護業務

開設3年目を迎え、介護主任、各ユニットリーダーの指導の下、介護力の向上に努めてきました。また各居室に担当介護士の名札を掲げる事で職員の自覚を促すと共に今まで以上にご入居者様、ご家族様との関わりを持つことが出来ました。その結果ご家族様の思いを直接介護職員が伺う機会も増え、職員一人一人がご入居者様と向き合える介護「今この方に自分が出来る事は何か」を常に考え、ケアに携わる姿勢が芽生えてきました。

また各委員会活動も年々充実し昨年度は下記のような取り組みが行われました。

## 1. 教育委員会

休憩時間を利用した30分研修を計1回実施しました。平成26年度は専門職としての介護技術に留まらず、介護の根幹である「相手を大切に思う気持ち」を形にし、伝える為に「接遇」研修の充実を図りました。全職員がご入居者様に関われるよう介護職員以外の職種にも積極的に研修に参加していただけるよう呼びかけを行いました。

また静岡県ユニットケアのモデル施設『晃の園』への研修を企画、毎月2名の職員が参加しました。

知識を得る事で疑問が生まれ、業務の改善や工夫を行い、ケアの向上につながる為、来年度は体系化した研修内容を確立し、ステップアップできる様より一層の充実を図りたいです。

## 2. 摂食委員会

食から広がる生活の喜びを重視し、季節にあったお食事の提供を心掛けました。

ユニットでの炊飯、汁物の盛り付けも定着し、より家庭での雰囲気になづくためご入居者様個々のお茶碗や箸等でお食事を召し上がっていただいています。ご入居者様にゆったりとしたひと時を感じていただこうと、ココア・レモンティー・アップルティー・カルピス等の各種を用意しました。「今日は何を飲みましょうか？」と選ぶ楽しみが生まれています。

またターミナルのご入居者様に対しての食事について栄養士、ご家族様と共に関わり

最期の時まで「好きなものを心地よく一匙召し上がっていただく」ケアに努めました。

## 3. 入浴・排泄委員会

ご入居者様のQOLの向上の一環として『下剤の撤廃』を開始しました。

食物繊維（サンファイバー）を理解するために平成26年2月に研修を企画、5月より食事やおやつにサンファイバーを導入し自然な排便を目指しています。平成27年3月末時点で11名のご入居者様がサンファイバーを活用され、少しずつですが効果が確認されています。26年度は職員へのサンファイバーの定着を主としてきたため、来年度は評価及び問題点を明らかにしていきたいと考えています。介護度の重度化に伴いオムツのコストが増加傾向にあります。個々に見合った排泄を大切に、排泄アプローチを行うとともにコスト削減に向けての取り組みを実施していきます。

## 4. 感染症対策

昨年度に続き感染症対策の研修を3回施設内で実施致しました。今回は職員がモデルとなり水を噴水状に吐きだした上で実際の処理を行いました。その中でガウンテクニックや嘔吐セットを使用した手順確認など実技指導も取り入れ研修に臨みました。

感染症対策の基本である手洗いについてはブラックライトを用いて自身の手洗いがどの程度出来ているか評価を行い手洗いの重要性を示唆しました。

残念ながら昨年度はご入居者様、職員ともに数名感染症を発症してしまいましたが、経験を踏まえ『発症させない、持ちこまない、広げない』を感染症予防3原則とし来年度に向け感染症予防対策を継続していきます。

## 5. 身体拘束、事故対策委員会

昨年度同様身体拘束に対する施設の指針を周知、身体拘束ゼロを実践しています。

『ヒヤリハット報告書』の定着を踏まえ、昨年度は『ヒヤリハット報告書』の分析と予防への取り組みとして同様のヒヤリハット報告書が3件提出された時点でリスク会議を開催することを義務付けました。ご入居者様の行動からどのようなリスクが生じるかをアセスメントし、



個々に応じた事故防止対策の強化を図りました。

## 6・クラブ活動など

書道クラブ：第2、第4水曜日

華道クラブ：第3水曜日

手芸クラブ：第3金曜日

絵手紙クラブ：第4金曜日

開催しています。今後も随時クラブ活動を立ち上げていきます。





## 平成 26 年度実施年間行事及びレクリエーション

### 外出レクリエーション

月日	種別	内容	ユニット	人数
4月1日～8日	お花見ドライブ	瀬戸川桜トンネル他ドライブ	全ユニット	52名
5月4日	ドライブ	蓮花寺池散策	寿	4名
5月24日	ドライブ	静浜基地航空ショー見学	富士・烏帽子・瀬戸	5名
7月19日	社会科見学	明治製菓へ工場見学	星	
11月6・7日	紅葉ドライブ	総合運動公園に紅葉を見学	寿	9名

### 全体行事

月日	内容	
6月30日～7月7日	七夕	各フロア
7月7日・9日・16日	青島小学校2年生との交流会	
7月30日	菜の花盆踊り大会	
8月1日～25日	流しそうめん	各ユニット
9月6日	菜の花敬老会 お食事会	
9月20日	菜の花祭り (バザー・屋台・ゲーム)	各フロア
10月17日・20日・27日	菜の花カフェ	各フロア
11月10日・12日・14日	青島小学校2年生との交流会	
11月7日	さんま炭火焼	
12月5日・17日・22日	握りずし実演	各フロア
3月26日	太鼓と笛の演奏会 (田沼魁太鼓と職員の演奏)	

流しそうめん



菜の花カフェ



菜の花盆踊り & お神輿練り歩き



平成26年度 敬老会



4階合同運動会



## フロア行事

月日	内容	フロア
7月1日	あんみつ作り	3階
7月11日	すいか割り	3階
7月22日	サンドイッチづくり	3階
10月15日	ユニット対抗運動会	4階
10月28日	バターケーキづくり (3ユニット合同誕生日会)	3階
12月10日	すき焼きパーティー	4階
12月25日	クリスマスケーキづくり	4階
1月7日	初笑い会 (新年を笑って迎えましょう)	4階

## ユニット行事

月日	内容	ユニット
4月9日	お誕生日会 (親子丼を作ろう)	烏帽子
11日	卵とじうどんを作ろう	瀬戸
16日	お誕生日会 (桜餅作り)	聖
17日	御汁粉をつくりましょう	富士
5月16日	お誕生日会 (鶏照り焼き丼を作ろう)	瀬戸
21日	お誕生日会	寿
23日	五目稲荷をつくりましょう	富士
6月11日	とろろそばづくり	瀬戸
23日	お誕生日会 (デコレーションプリンを作ろう)	寿
7月27日	お誕生日会 (カラオケパーティー)	瀬戸
8月6日	おやつレク (チヂミ作り)	瀬戸
19日	お誕生日会 (ロールケーキデコレーション、カラオケ)	寿
20日	お誕生日会 (かき氷を食べて涼もう！)	瀬戸
22日	サンドイッチを外で食べよう！	星・聖
9月16日	お誕生日会 (ちらし寿司を作ろう)	富士
10月3日	お誕生日会 (カレー作り)	瀬戸
5日	お誕生日会 (カラオケのど自慢大会)	瀬戸
16日	ラーメン作り	烏帽子
21日	お誕生日会 (五目稲荷をつくりましょう)	富士
11月22日	お誕生日会 (ちらし寿司を作ろう)	寿
26日	お誕生日会 (野菜とひき肉のカレー作り)	富士
12月3日	お誕生日会 (カラオケパーティー)	瀬戸
1月2日	聖ユニット新年会 ちゃんこ鍋	聖
14日	お誕生日会 (ホットケーキを作って祝いましょう)	富士
28日	お誕生日会 (月見そば作り)	瀬戸
2月19日	おかずをおやつで食べよう (お好み焼き作り)	星
3月10日	お誕生日会	富士





# ショートステイ菜の花 事業報告

定員：20名 特別養護老人ホーム菜の花併設

ショートステイ菜の花は3年目に突入し、毎月7～8名程の新規利用者と契約、平成26年8月と10月の月間稼働率は90%以上に上がりました。

カラオケ、おやつ作り、流しそうめん等のレクリエーション、お菓子工場や冬季イルミネーションへのドライブ外出にも本格的に力を入れショートステイのフロア内も日々賑わいを見せております。

しかし、平成27年1月に入り御家族様のインフルエンザ・ノロウィルスの影響もありますが、月間稼働率は70%台に低迷しつつあります。また新規の方が初めて利用した時に満足感を得られず、その後もリピーターとして利用される利用者様が少ないことも課題としてあげられます。

感染症に関しては疑いのある利用者様の早期対応等により集団発生に至る事はありませんでした。

平成27年度は年間稼働率85%以上を目標に掲げ営業活動を図っていきます。そして利用者一人一人が「ショートステイを利用してよかった。」「また来たい。」と思う明るいフロア作りを今後も行なっていきます。

## 利用状況

実人員	延人数	1日あたり人員	1人あたり日数	稼働率
717	5868	16.07人	8.18	80.38%

## 利用者数 実人員

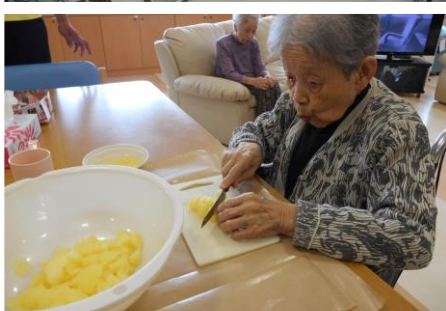
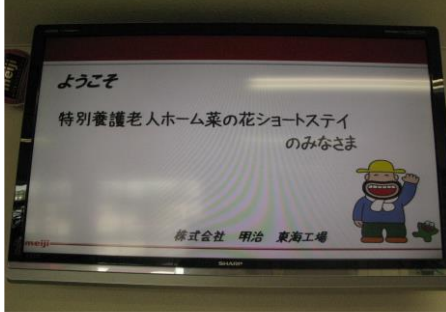
月	男	女	計
4	19	42	61
5	16	41	57
6	14	45	59
7	17	45	62
8	20	40	60
9	17	39	56
10	23	38	61
11	21	42	63
12	21	38	59
1	22	42	64
2	20	36	56
3	23	36	59
計	233	484	717

## 利用者延べ人数

月	男	女	計
4	129	351	480
5	116	359	475
6	108	349	457
7	150	361	511
8	132	430	562
9	115	381	496
10	170	395	565
11	150	341	491
12	139	316	455
1	137	331	468
2	127	289	416
3	144	308	452
計	1617	4211	5868







# デイサービス菜の花 事業報告

定員 : 20名 特別養護老人ホーム菜の花併設  
 営業日 : 月曜日から土曜日(年末年始を除く)  
 営業時間 : 午前9時40分～午後4時55分までの7時間15分

平成26年度より小規模型通所介護に区分変更しました。また、利用者様からのニーズに対応し、土曜日営業も開始しました。

デイサービス菜の花では毎月さまざまな行事を実施し、既存利用者様、ご家族、担当ケアマネから大変好評を得ることができました。

平成26年度は調理レクに力を入れ、毎月5回以上の実施をしました。五感を使った料理で認知症進行を防ぐ、楽しく食べることは生きる意欲に繋がる、をモットーとしています。その他にも春夏秋冬の運動会、外出行事等レク活動の充実や、小学生との世代間交流、音楽活動で社会性や生きがいを持てるような取組みを行ないました。

今年度は利用者様の入所や入院が重なり稼働率の大幅な上昇には至りませんでした。各居宅事業所様よりご紹介が増え、新規利用に繋がりました。

## 利用人数

	利用人数 (人)	延人数 (人)	営業日数 (日)	平均利用 (人)	利用率 (%)
4月	19	165	26	6.3	31.7
5月	21	169	27	6.3	31.3
6月	21	171	25	6.8	34.2
7月	22	176	27	6.5	32.6
8月	27	201	26	7.7	38.7
9月	26	189	26	7.3	36.3
10月	25	168	27	6.2	31.1
11月	24	175	25	7.0	35.0
12月	24	191	26	7.3	36.7
1月	26	190	25	7.6	38.0
2月	25	177	24	7.4	36.9
3月	25	210	26	8.1	40.4
計	285	2182	310	7.05	35.2





# 居宅介護支援事業所菜の花 事業報告

## 事業の概要

要介護者が自宅での生活を続けられるように居宅サービス計画の作成等を行います。

介護支援専門員 1 名の体制で運営しています。

平成 26 年度の業務実績は、居宅サービス計画の作成件数が 274 件、新規契約 15 件、契約終了が 13 件でした。

## 居宅サービス計画作成数の推移

	要支援		要介護					計	新規	終了
	1	2	1	2	3	4	5			
4月	1	1	6	6	3	1	3	21	1	1
5月	1	1	7	5	5	1	2	22	2	0
6月	1	1	7	6	4	1	1	21	1	4
7月	1	1	7	6	4	2	1	22	3	2
8月	1	1	9	4	4	3	0	22	2	0
9月	1	1	9	4	4	3	0	22	0	0
10月	1	1	9	5	5	3	0	24	2	0
11月	2	1	9	5	5	3	0	25	1	2
12月	2	1	9	6	4	2	0	24	1	1
1月	2	2	9	6	4	2	0	25	1	2
2月	2	2	9	5	4	1	0	23	0	0
3月	2	3	8	5	4	1	0	23	1	1
計	17	16	98	63	50	23	7	274	15	13

## 居宅介護支援延べ人数 (年間)

	要支援		要介護					実人員	平均 人数
	1	2	1	2	3	4	5		
人数	17	16	98	63	50	23	7	274	22.8



## 医務計画（健康サポートセンター報告）

### < 実施可能な医療行為 >

① 褥瘡処置 ……………	01名
② 浣腸摘便 ……………	10名
③ 人工肛門 ……………	03名
④ インスリン注射 ……………	02名
⑤ 簡単な創処置 ……………	15名
⑥ 在宅酸素療法 ……………	01名
⑦ 胃瘻経管 ……………	01名
⑧ 薬剤管理 ……………	70名
⑨ バルーン管理 ……………	02名

### < その他の医療行為 >

1 感染症対策	
① インフルエンザ ……………	00名
② 疥癬 ……………	00名
③ 「MRSA」 ……………	00名
④ 結核 ……………	00名

### < お亡くなりになった方 >

1 「看取り」で亡くなった方 ……	05名
2 「病院」で亡くなった方 ……	03名
① 駿河西病院 ……………	02名
② 平成記念病院 ……………	01名
3 「施設」で亡くなった方 ……	01名

### < 医務会議（健康サポートセンター会議） >

平成25年 2月16日

### < 急変時の対応 >

- 1 救急車にて救急搬送先
  - ① 藤枝市立総合病院 ……………03名

### < 健康診断 >

- 1 入所者定期健康診査
  - ① 実施期間 平成25年09月09日～10月25日
  - ② 実施機関 ほしのクリニック
  - ③ 実施人数 64名 06名（入院中に実施）
  - ④ 実施内容 胸部レントゲン・心電図・血液検査・尿検査
  - ⑤ 費用 施設負担（検査内容により家族負担あり）

### < 予防接種 >

- 1 インフルエンザ予防接種
  - ① 実施期間 平成26年10月29日～11月05日
  - ② 実施医師 嘱託医 星野正明先生
  - ③ 実施場所 菜の花各ユニット
  - ④ 実施人数 70名

# ボランティア受入報告

## 1. 日常生活支援と趣味活動支援ボランティア

	開催日	内容	主催者	来所人数
1	4/16	歌	乙女椿	15名
2	4/18	ハワイアンフラ	KYS	2名
3	4/28	ミニオペラ	市川浩平	2名
4	5/1	尺八・日本舞踊	FU～風	6名
5	5/7	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	9名
6	6/13	琴・三味線・歌	月曜会	3名
7	7/2	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	8名
8	7/4	尺八・日本舞踊	FU～風	4名
9	7/11	ハワイアンフラ	KYS	1名
10	7/12	百人一首	百人一首の会	7名
11	7/18	フルート演奏	メイプル	4名
12	9/3	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	9名
13	10/2	傾聴ボランティア	えがお	9名
14	10/16	尺八・日本舞踊	FU～風	4名
15	10/29	ハワイアンフラ	ブルースカイ	4名
16	11/5	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
17	11/6	傾聴ボランティア	えがお	4名



	開催日	内容	主催者	来所人数
18	11/29	ギター、サックス、大正琴 等	かみさまのおもちゃばこ	7名
19	12/4	傾聴ボランティア	えがお	7名
20	12/10	大正琴	市川教室	6名
21	12/19	フォルクローレ	グルーポカーニャ	1名
22	12/24	クリスマス会	福地ピアノ教室	1名
23	1/7	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	8名
24	1/21	歌	乙女椿	13名
25	1/30	尺八・日本舞踊	FU〜風	4名
26	3/4	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	9名
27	3/5	傾聴ボランティア	えがお	6名
28	3/11	大正琴	市川教室	3名
29	3/20	三味線	藤音会	4名
30	3/30	ハワイアンフラ	ブルースカイ	6名



# 消防・防災 事業報告

## 1 消火・通報・避難・救護・総合訓練

平成 26 年 6 月 13 日 10:30~11:30

参加者 20 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。

避難終了後、職員を中心に水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。

平成 26 年 11 月 5 日 10:00~11:00

参加者 30 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。

避難終了後、職員を中心に水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。

## 2 消防用設備法定点検

① 平成 26 年 3 月 31 日 全設備異常なし

平成 26 年 9 月 16 日 全設備異常なし





## 内部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者 職種	参加者氏名	研修内容
4月9日	移乗について	大関	地域交流室	介護	小長谷・清水・杉山・紅林・増尾・贅・石川・鈴木	機能訓練指導員による移乗動作の研修
4月11日	感染対策	川口	地域交流室	介護	飛驒・望月・曾根・小長谷・石川・紅林・清水・金子・早川	感染対策と高齢者及び職員の健康管理について
4月16日	移乗について	大関	地域交流室	介護	渡邊・小長谷・早川・堀田	機能訓練指導員による移乗動作の研修
4月23日	法人理念について	川口	地域交流室	介護	望月・曾根・杉本	法人理念の説明及び大切さについて
4月30日	法人理念	川口	地域交流室	介護	小長谷・杉山・早川	法人理念の説明及び大切さについて
5月2日	介護保険	福与	相談室	介護	小長谷・杉山・早川・紅林	介護保険制度の仕組み・サービス種類等の説明・
5月7日	介護保険	福与	相談室	介護	望月	介護保険制度の仕組み・サービス種類等の説明・
5月28日	陰部洗浄（保清）	米山	地域交流室	介護	大塚・望月・早川	陰部洗浄の方法の説明・保清の重要性の説明
6月13日	感染予防・食中毒	河村	地域交流室	介護	深瀬・藤原・奥津	夏の時期に注意が必要な食中毒及び感染拡大の防止について
6月17、18、20日	高齢者疑似体験	静岡県介護福祉士会	地域交流室	介護	望月・片岡・渡辺・曾根・杉本・山下・岩本・小池・大関・朝比奈・小長谷・藤田・西嶋・早川・福与	高齢者疑似体験セットを用いて加齢に伴うADLの低下を体験して、今後の介護に活かす
7月2日	バイタルチェックについて	水原	地域交流室	介護	望月・小長谷・桜井・早川	バイタルチェックの重要性、基準値などの説明
7月9日	バイタルチェックについて	水原	地域交流室	介護	飛驒・杉本・小池・池村	バイタルチェックの重要性、基準値などの説明
7月16日	バイタルチェックについて	水原	地域交流室	介護	杉本・深瀬・新井	バイタルチェックの重要性、基準値などの説明

8月20日	個別の利用者の移乗介助	大関	地域交流室	介護	杉本・鈴木・早川・渡辺・藤原	移乗動作に必要な利用者に対するトイレへの移乗動作の確認、情報の共有
9月17日	老人の特性	小野	地域交流室	介護	飛驒・松浦	老年期の生理的病的特徴について
9月26日	老人の特性	小野	地域交流室	介護	小長谷・望月	老年期の生理的病的特徴について
10月8日	移乗動作について	大関	地域交流室	介護	天野雅司・曾根	移乗動作について説明と実技
10月9日	移乗動作について	大関	地域交流室	介護	増尾・紅林・金子・大塚・松浦・西井戸・高山・中村	移乗動作について説明と実技
10月10日	移乗動作について	大関	地域交流室	介護	杉本侑也	腰痛予防 移乗動作の実技
10月15日	ノロ汚物処理について	岩本	地域交流室	介護	飛驒・杉本侑也・桜井・早川・小池	ノロウイルス発生時の対応方法
10月16日	ノロ汚物処理について	岩本	地域交流室	介護	設楽・塩谷・深瀬・米山・大石	ノロウイルス発生時の対応方法
10月17日	ノロ汚物処理について	岩本	地域交流室	介護	望月・山下	ノロウイルス発生時の対応方法
10月20日	移乗動作について	大関	地域交流室	介護	渡辺・青島 Ns	腰痛予防 移乗動作の実技
3月23日	腰痛予防 基本動作介助	大関	地域交流室	介護	山内・紅林・福与・山田・村松・山内・横田川・小野田・山崎	腰痛予防 日常生活動作

## 外部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
5月22日	静岡県老人福祉施設協議会施設長・管理職研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	施設長	川口節子	労働関連法制の改正と福祉施設の対応
6月3日	社会福祉法人簿記入門講座	静岡県社会福祉協議会	静岡県総合社会福祉施設経営者協議会	経理	高山紀美子	社会福祉法人会計に関する会計処理のための複式簿記の知識を習得する。
6月11日	Jプレゼンス接遇マナー研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡音楽館 AOI	相談員	藤原真利子	的確で思いやりのある対応を目指して利用者第一主義の定着と実践
6月15日	研修会「排泄を考える」	東部看護研究会	静岡県総合健康センター	看護師 介護職 介護職	川口節子 佐藤葉子 望月由紀子	施設における排泄について
6月24～28日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	TKP 名古屋栄カンファレンスセンター	介護福祉士	村松多加代	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
7月10日～ 8月28日	介護支援専門員 専門研修課程Ⅰ	静岡県介護支援専門員協会	グランシップ	ケアマネ	小林浩二	介護支援専門員に対し、必要に応じた専門知識、技能の習得を図り専門性を高め資質向上を図る。
7月11日	地域医療と介護・福祉をつなぐ会「褥瘡をつくらないために」	藤枝市立総合病院	藤枝市立総合病院	相談員	石原春香	褥瘡の原因や予防の大切さに関する講義
7月26日	腰痛予防と負担の少ない介助方法	甲賀病院	甲賀病院E棟3F	介護職 介護職	瀧下静 曾根那古美	医療職員が抱える腰痛の原因と予防について、負担の少ない介助方法の紹介を含めて発表と実技を行う
7月30日	第5回高齢者福祉研究大会	静岡県社会福祉協議会	グランシップ	介護職 介護職	佐藤葉子 大塚篤樹	人材確保、育成、関係団体との交流
7月17～18日	社会福祉法人会計に関する基礎的会計処理		静岡労政会館	経理	高山紀美子	社会福祉法人の会計に関する研修

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
9月7日	ノロウイルスに感染しない・拡げないための方法を学ぼう	日本感染管理ネットワーク東海北陸支部	静岡県男女共同参画センターあざれあ	看護師	杉本裕子	施設内における感染対策を学ぶ
9月7日	身体拘束廃止推進員養成研修	静岡県看護協会	静岡県看護協会会館	介護職	大塚篤樹	利用者の人権と尊厳を尊重した身体拘束廃止に向けての意義を理解し、各施設の現場において医療的な観点から身体拘束廃止の取組みを行うための実務的な知識・技術を習得する。
9月18～20日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	TKP 名古屋栄カンファレンスセンター	介護福祉士	岩本昌也	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
10月15日	介護力向上研修「研究発表 Again」	静岡県老人福祉施設協議会	グランシップ	介護職	佐藤葉子	第5回高齢者福祉研究大会において優秀賞に選ばれた6題について、取り組みの背景や効果等について発表してもらうことで会員指節の介護力向上に役立てる
11月2日	身体拘束廃止推進看護実務者研修	静岡県看護協会	静岡県看護協会会館	看護師	河村さよ子	利用者の人権と尊厳を尊重した身体拘束廃止に向けての意義を理解し、各施設の現場において医療的な観点から身体拘束廃止の取組みを行うための実務的な知識・技術を習得する。
11月5日	地域密着型サービスの事業展開に関する研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	ケアマネ	小林浩二	地域密着型サービスを推進していくためのノウハウを学ぶ
11月14日	地域医療と介護・福祉をつなぐ会	藤枝市立総合病院 地域医療連携室	藤枝市立総合病院	介護職	堀田隆弘 設楽聡 山下哲矢	地域の医療と介護・福祉の連携を深め、充実させることを目的に開催。職場で利用者が急に倒れた場合の対応を学ぶ



開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
11月18日	苦情解決の意義と目的よりよいサービスの実現を目指して	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	静岡県職員会館「もくせい会館」	相談員	石原春香	苦情受付担当者等に苦情解決の意義・目的についての学びや問題提起の場を提供し質の向上を目指す
11月26日	震災時における感染対策	藤枝市立総合病院	藤枝市立総合病院	看護師	吉田恵美子	震災時に感染の広がりを防ぐにはどのような方法が効果的か。感染対策について学ぶ。
11月27日	石飛幸三氏による看取りケアの講演	特別養護老人ホーム愛華の郷	藤枝市生涯学習センター	施設長 ケアマネ 管理栄養士 看護師 介護職 介護職 介護職	川口節子 福与麻貴 奥津和予子 河村さよ子 佐藤葉子 池村直子 曾根那古美	入居者本人が人生に対する充足感を得られ、その人らしい人生を全うできるように、気持ちに寄り添いながら心を込めて介護する方法についての講演
11月29日	老健研修発表会	静岡県老人保健施設協会	もくせい会館	ケアマネ	福与麻貴	情報やノウハウの共有によりサービス向上に努める
11月29日	ストーマケア研修	静岡県訪問看護ステーション協議会	静岡産業交流センター	ケアマネ	福与麻貴	ストーマケアの基本的技術を習得
12月4日	さわやか相談員との意見交換	藤枝市	藤枝市役所西館 5F	相談員	石原春香	第3者の視点からの評価を活かしてサービス向上に努める
12月19日	良い高齢者ケアを考えるセミナー	静岡県企画広報部	静岡文化会館ホール	介護職	野上初美	高齢者の暮らしを大切にしたいケアについて考える
平成26年1月10日	食に関する研修		静岡県総合社会福祉会館	栄養士	奥津和予子	介護食について学ぶ

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
1月18日	医行為除外行為	静岡県介護福祉士会	静岡県社会福祉会館	介護福祉士	岩本昌也	利用者に信頼されるサービスが提供できるように、その行為の正しい知識と技術を身につける
1月19日	福祉の就職フェア	静岡県社会福祉人材センター	グランシップ	課長	増田顕次郎	介護職の就職を促進する
1月23日	身体拘束廃止フォーラム	静岡県看護協会	グランシップ	ケアマネ	福与麻貴	身体拘束廃止に向けた取り組み
1月27日～31日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	晃の園	介護福祉士	岸端毅	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
2月21日	看護管理者会	静岡県看護協会	あざれあ	施設長	川口節子	看護の意見交換
2月24日	成年後見制度研修	静岡県社会福祉協議会	もくせい会館	相談員	村松多加代	成年後見制度について学ぶ
2月26日	介護力向上研修	静岡県社会福祉協議会	静岡県社会福祉会館	介護福祉士	佐藤葉子	研修を通して介護力の向上を目指す



